

令和7年度 第1回 ICT実践的な研修

<CPDS認定講習 6ユニット>*

※本体験会のCPDS学習履歴申請は、大分県土木
施工管理技士会にて代行申請を行います。

大分県では、建設産業の生産性向上を目的としたi-Constructionを推進しており、このたび、受注者向けの「ICT実践的な研修」を開催します。

「ICT活用工事に取り組む予定がある」、「3次元データをもっと活用する方法を知りたい」とお考えのみなさまを対象に、3次元設計データの作成実習や、模擬ICT活用工事現場の施工計画立案演習を行います。

建設現場でのICT活用のノウハウが学べるプログラムをご用意していますので、ぜひご参加ください。

開催日
令和7年 **6月27日(金)** **9:30~16:40**
(受付 9:10~)

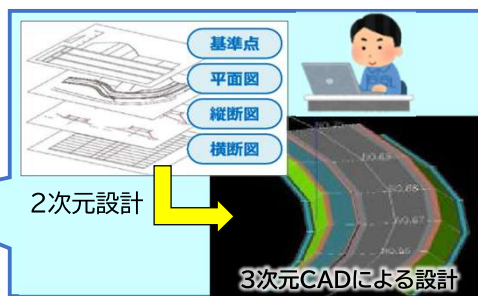
**参加費
無料**

会場

クラスドーム大分 地下1階 202会議室
大分県大字横尾1351番地 (大分スポーツ公園内)



3次元設計データ作成の実習



施工計画書立案の演習

定員

25名 (先着順)

対象

- ・ ICT活用工事を実施する予定がある方
- ・ ICT活用工事の経験又は知識がある方

講師

(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所

内容

3次元設計データの作成、施工計画の立案 (裏面参照)

※今回、使用する3次元ソフトおよび計測アプリは、(株)建設システム「SiTECH3D」、「快測ナビ」です

〈主催〉大分県土木建築部

〈共催〉(一社)大分県建設業協会、大分県土木施工管理技士会

お問い合わせ先

(研修について) 大分県建設政策課: 097-506-4556
(CPDSについて) 技士会事務局: 097-536-4800



プログラム

時間	項目	内容
9:10-9:30	受付	
9:30-9:40 (10分)	【座学】 建設現場におけるICT活用の取組	大分県のICT活用工事実施要領や取組内容を説明します
9:40-10:30 (50分)	【座学】 ICT活用工事における3次元設計データの活用方法	工事現場における3次元データの活用方法について、事例を解説するとともに、3次元設計データ（小規模施工における作成方法を含む）の作成方法及び点群データの取得方法について、解説します
10:30-10:40	～休憩～	
10:40-12:00 (80分)	【実習】 3次元データの作成実習	土工や構造物などの3次元データの作成体験を実施するとともに、現場の可視化や施工手順の確認などの体験を行う
12:00-13:00	～休憩～	
13:00-13:50 (50分)	【実習】 3次元データの作成実習(続き)	同上
13:50-14:40 (50分)	【実習】 3次元データを用いたトータルステーションの活用実習	位置出し用3次元データによる ・TSを用いた位置出しからの丁張り ・TSを用いた出来形管理
14:40-14:50	～休憩～	
14:50-16:30 (100分)	【座学・体験】 ICT活用の現場事例紹介と施工計画立案の演習	ICT活用工事の事例を紹介するとともに、現場条件に応じたICT技術の導入計画の立案の体験を行う
16:30-16:40	アンケート記入	

会場案内

クラサドーム大分
地下1階 202会議室

大分市大字横尾1351番地（大分スポーツ公園内）
097-528-7700

※最寄りの駐車場は、スポーツ公園内の「西駐車場」です。満車の場合は、周辺の駐車場をご利用ください。



申込

インターネット申込はこちら

※インターネットにてお申込み下さい。
※申込み受付は、原則**先着順**となります。

申込締切日

6/18 水

定員：25名



↓大分県建設政策課ホームページからも申し込みができます↓

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/18700/>

または「**大分県** **建設政策課**」で検索🔍

〈主催〉大分県土木建築部

〈共催〉(一社)大分県建設業協会、大分県土木施工管理技士会

お問い合わせ先

(研修について) 大分県建設政策課：097-506-4556
(CPDSについて) 技士会事務局：097-536-4800

